

レディオオブフィフティの25

全400口 | 1口出資額 85,000円(税込) | 総額 3,400万円(税込) セレクトセール2025購買馬

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



米GIを制した母が挑む令和の芦毛伝説、父の代表産駒へ高らかと立候補する

現時点における馬体の特徴と適性

米国産の母は、米G1クレメントL.ハーシュS、G2バヤコアHを含む計7勝をマークした強豪。その母が、G1安田記念など重賞を4つ制した一流グラスホースで、種牡馬としても年々種付け頭数を増やしているダノンキングリーを父に迎えて誕生した本馬は、将来性豊かな、高い素質の持ち主となりました。細くて構えが自然体なクビ、深みがあり胸筋もしっかりと付いている胸前、腰にかけてのラインが美しい背中、形状が良く容積も大きいトモ、伸びやかな胴、繋ぎがゆったりとしている膝、蹄形が綺麗な前肢、曲飛気味も関節の柔軟性が十分にある後肢といったパーツを持つ、体高がある脚長の馬体は、手先の軽い柔軟性に富んだ身のこなしの原動力となっています。秀でた成長力も活かしながら、芝中長距離戦線を大いに沸かせる走りを披露してくれることでしょう。



ダノンキングリー
●安田記念制覇、初年度産駒から昨年2頭が新馬勝ち

大久保龍志調教師コメント

第一印象はいい馬だなと。走る馬が持つ独特の雰囲気もあります。脚長で体高があり、サイズ感も十分、歩きは大きくてしなやかです。父の産駒は芝の勝ち上がりが目立ち、狙うはクラシックですが、まずは成長を妨げることなく、いい健康状態を保ってコンスタントにレースに出したいと思っています。そのためにも厩舎では丁寧かつ慎重に調教前後のコンディションチェックを徹底、比較は難しいですが故障率は低く保っていると自負しています。本馬に合った調整方法を確立し、本領発揮できる舞台へ行きましょう。



血統関連馬 ダノンキングリー

デーブインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
ダノンキングリー	Wind In Her Hair	Burghclere
Danon Kingly		
黒鹿 2016	ストームキャット	Storm Bird
*マイグッドネス	Storm Cat	Terlingua
My Goodness		
黒鹿 2005	カレシング	Honour and Glory
	Caressing	Lovin Touch
	ストームキャット	Storm Bird
アフターマーケット	Storm Cat	Terlingua
After Market		
黒鹿 2003	トランクワイリテイレイク	Rahy
*レディオオブフィフティ	Tranquility Lake	Winters' Love
Lady of Fifty		
芦 2009	マリアズモン	Wavering Monarch
ケイティズシェイディレイディ	Maria's Mon	Carlotta Maria
K. D.'s Shady Lady		
芦 2002	アニーズアップル	Shawkit Won
	Annie's Apple	Maid for Steele

Storm Cat: S3×M3



管理予定調教師

大久保龍志調教師(栗東)

生年月日◆1966年1月6日 ◆2003年開業(24年目) ◆JRA通算678勝/JRA重賞30勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ダブルハートボンド: チャンピオンズC(G1)、みやこS(G3)
- チュウウウイザード: チャンピオンズC(G1)、川崎記念(Jpn1)2回、ドバイWC(G1)2着、3着
- アサクサキングス: 菊花賞(G1)、日本ダービー(G1)2着 ●ダノンシャーク: マイルCS(G1)
- マンオブパーサー: ダービーグランプリ(Jpn1) ●ディーボンド: 阪神大賞典(G2)2回、京都新聞杯(G2)、有馬記念(G1)2着
- スマートレイアー: 阪神牝馬S(G2)2回 ●アウトレンジ: 浦和記念(Jpn2)、平安S(G3)、帝王賞(Jpn1)2着



ファミリー(母系)

母の父 **アフター マーケット** After Market は米国産、北米8勝、エディリッドH-G1、チャールズ ウィッティンガム記念H-G1、競馬博物館名誉の殿堂B C S-G2。主な産駒:*レディオオブフィフティ(クレメントL.ハーシュS-G1)、ベルガランティ(デラウェアH-G1)、ベルデイルムS-G1)。**【BMS:主な産駒】**ジャクソンラヴェラー(メリーランド スプリントS-G3)、サンバード(B.C.プレミアズH-G3)

母 ***レディオオブフィフティ** Lady of Fifty(09 After Market)米国産、北米7勝、クレメントL.ハーシュS-G1(AW8.5F)、バヤコアH-G2(AW8.5F)、California Oaks-L(AW8.5F)、Corte Madera S-L(AW8F)、Palm Springs H(D8F)、Golden Gate Debutante S(AW6F)、マージョリーL.エヴァレットH-G22着、ヴァニティH-G13着、サンタマリアS-G23着、L.A. Woman S-L3着、ラカナダS-G24着。産駒ワッツェン Watschen(15 騎 Tapit)北米1勝、タピット プリンセス Tapit's Princess(16 牝 Tapit)北米1勝、*タピテール(18 牝 芦 Tapit)1勝

ブレイヴァアロウ(20 牡 芦 ハーツクライ)北海道公2勝、中央入着、フィフティズ(21 牡 鹿 ロードカナロア)東海公5勝、南関東公3勝、**母**

祖母 **ケイ ディーズ シェイディレイディ** K. D.'s Shady Lady(02 Maria's Mon)北米1勝、テンプティドS-G32着、Salem County S2着、Six Perfections S3着。産駒

ベラ コンチタ Bella Conchita(牝 Kitten's Joy)北米3勝、Likely Exchange S

レイディ フィフティトゥー Lady Fifty Two(牝 Kodiak Cowboy)北米3勝、Washington Oaks

フォレストリー スティール Forestry Steel(牡 Forestry)北米4勝、Sunny's Halo S

曾祖母 **アニーズ アップル** Annie's Apple(94 Shawkit Won)北米13勝、Alyssa H、同2着、Spinning World S-L3着、Ohio Valley H3着。産駒

アプレリシャス Applicable:北米入着。産駒

ナカトミ Nakatomi:北米7勝、アルフレッドG.ヴァンダービルトH-G1、フィニクスS-G2、Bowman Mill S

アイキャンディアニー Eye Candy Annie:北米2勝。産駒

ヴィジュアルリー Visually:北米2勝、セニョリータS-G3

配合診断

王道を歩んだ父と並ぶ素質の片鱗、理に合う母との配合で挑む世代の最高峰

母レディオオブフィフティはクレメントL.ハーシュS(米G1・AW8.5F)の勝ち馬。北米トップスプリンターNakatomiも同牝系の出身です。父ダノンキングリーは安田記念、中山記念など4つの重賞を制したデーブインパクト産駒で、半兄のダノンレジェンドはダート種牡馬として成功。この兄弟の産駒は、いずれも小ぶりの傾向があり、これまでに勝ち上がったダノンキングリー産駒は、アメリカのスピード血統で構成された母方からサイズを補うというケースが多く見られます。本馬は母レディオオブフィフティが典型的なアメリカ血統で、しかもこれまでに出走を果たした4頭の産駒は、いずれも500kg超の大型馬。父ダノンキングリーの配合相手として白羽の矢が立ったのも頷けます。Storm Cat3×3のクロスを持ち、ダートもこなすマイラーとして早期から稼働してくれるでしょう。